EA739XC-12 〔アウトドア用〕多機能計測機　取扱説明書

（スウェーデン）

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

1.0 注意事項

●本機はアウトドア用の補助的な計器であり、気象観測装置の代用をするものではありません。
●分解すると壊れて使えなくなります。
●衝撃を与えたり、乱暴な使用はしないでください。
●ケースを開けると調整が狂いますので絶対に開けないでください。

2.0 ケア＆メンテナンス

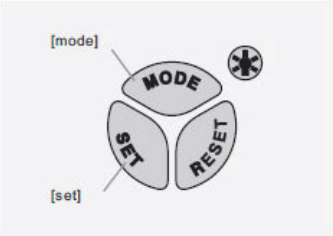
●プロペラには汚れや不純物が付かないようにしてください。
●非常に暑いまたは寒い場所での長時間の使用･保管はしないでください。
●取扱いは丁寧に、衝撃を与えないでください。
●汚れた場合、水気をよく絞った柔らかい布で拭いてください。
●ガソリン、アルコール、薬品等は本体を傷つけますので絶対に使わないでください。

3.0 部品と仕様

項目	測定範囲	最小値
温度	−20～+60℃	0.1℃
風速	0.3～40m/s	0.1m/s

●時計機能…12/24 時間表示切替
●防水機能…生活防水
●電源…CR2032×1 個
（ﾓﾆﾀｰ電池と予備電池各 1 個ずつ付属）
●カレンダーストラップウォッチ、タイマー、バックライト付、ストラップ付

4.0 ボタン操作概略1



[mode] ボタン:
モード・ボタンを押して、主機能モードを選んでください。

モード・ボタンを押しながら設定画面を選びます。

種々な設定画面からモード・ボタンを押して選択します。
モード・ボタンを押し続けると設定を中断出来ます。

[set] ボタン:
現在時間モード;
　　セット・ボタンを押して、 Daily Alarm Display を選択してください。

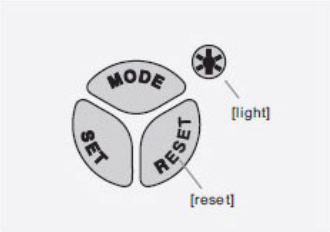
デイリーアラーム・モード;
　　セット・ボタンを押して、デイリーアラームの ON 又は　OFF を切り換えてください。

クロノグラフ・モードとレースタイマー・モード;
　　セット・ボタンを押して、カウントの開始と中止が出来ます。

ラップタイム呼び出しモード;
　　セット・ボタンを押して、有効ラップタイムを選択してください。

設定画面で、セット・ボタンを押して設定をスクロール出来ます。

4.1 ボタン操作概略2



[reset] ボタン:
クロノグラフ(ストップウオッチ機能を兼ね備えた時計)・モードでは、リセット・ボタンを押す事によって、ラップ・タイム表示をしたり、表示をリセットしてゼロに戻す事が出来ます。

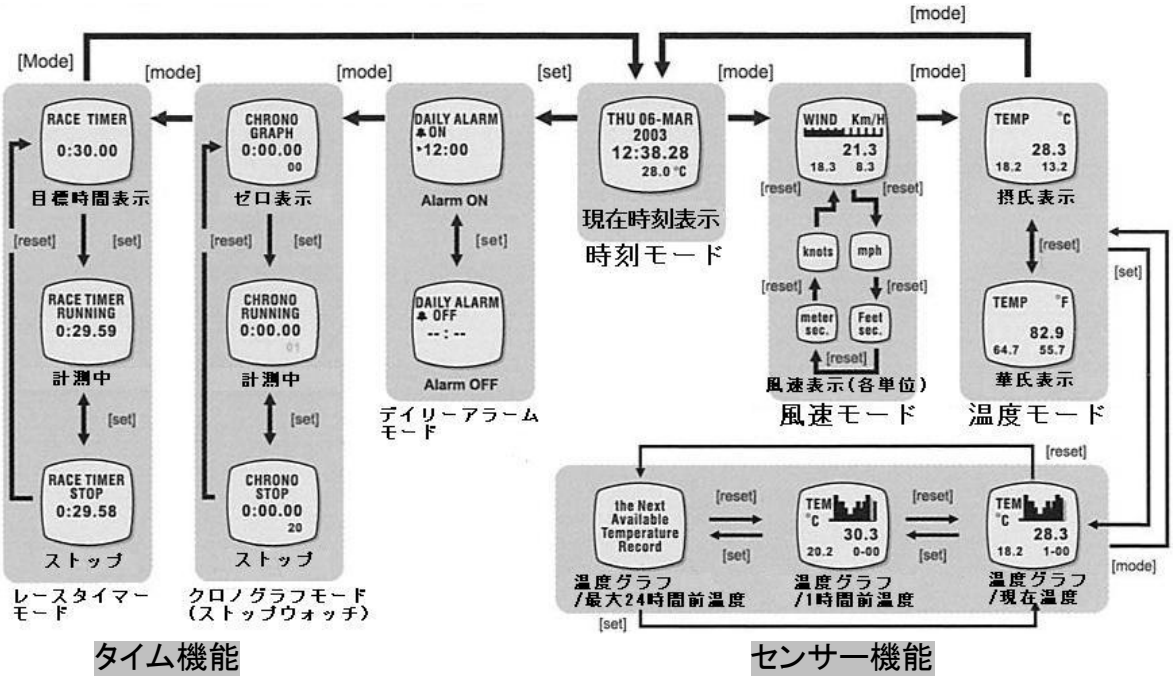
タイマー・モードでは、
リセット・ボタンを押すことによって、
タイマーを任意の時間に設定したりします。

ラップ・タイムを取り消すには、
先ず、リセット・ボタンを押して、取り消したいラップ・タイムを選択します。

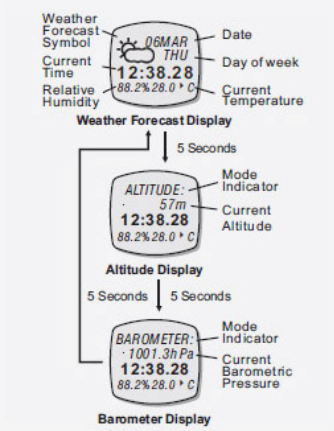
設定画面では、リセット・ボタンを押して、各種設定項目を早送り出来ます。

[light] ボタン:
いつでも、ライト・ボタンを押して ON にすると約 3 秒間バックライトが点きます。

5.0 操作方法の概要


[mode]
[Mode]
[mode]
[mode]
[set]
[mode]
[mode]
RACE TIMER
0:30.00
目標時間表示
[reset]
[set]
RACE TIMER RUNNING
0:29.59
計測中
[set]
RACE TIMER STOP
0:29.58
ストップ
レースタイマーモード
CHRONO GRAPH
0:00.00
00
ゼロ表示
[reset]
[set]
CHRONO RUNNING
0:00.00
計測中
[set]
CHRONO STOP
0:00.00
20
ストップ
クロノグラフモード（ストップウォッチ）
DAILY ALARM
ON
12:00
Alarm ON
[set]
DAILY ALARM
OFF
--:--
Alarm OFF
デイリーアラームモード
THU 06-MAR
2003
12:38.28
28.0 °C
現在時刻表示
時刻モード
WIND Km/H
21.3
18.3 8.3
[reset]
[reset]
knots
mph
[reset]
[reset]
meter sec.
Feet sec.
[reset]
風速表示（各単位）
風速モード
TEMP °C
28.3
18.2 13.2
摂氏表示
[reset]
TEMP °F
82.9
64.7 55.7
華氏表示
温度モード
[set]
[mode]
[reset]
the Next Available Temperature Record
[reset]
[set]
温度グラフ/最大24時間前温度
TEM °C
30.3
20.2 0-00
[reset]
[set]
温度グラフ/1時間前温度
TEM °C
28.3
18.2 1-00
温度グラフ/現在温度
[set]
タイム機能
センサー機能

6.0 現在時間モード － 機能表示画面



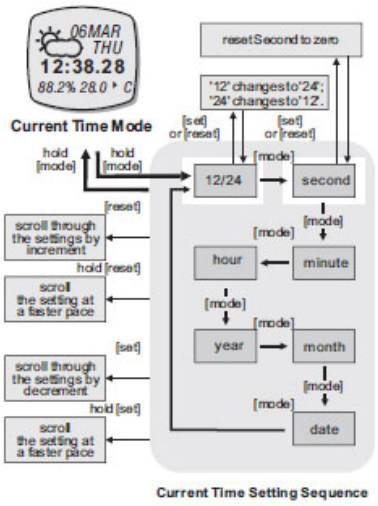
機能表示画面:
＊ 現在時間モードでは次の三種類の表示が出来ます。
① 天候予想表示
② 高度表示
③ 気圧計表示
＊ 上記表示は5秒毎に繰り返し表示されます。
＊ 三段目と四段目には、現在時間、湿度、現在温度などが表示されます。

天候予想表示画面:
＊ 天候予想シンボル表象と曜日が一段目と二段目に表示されます。
後述の‘天候予想シンボル’の項で詳しいことは述べています。

高度表示画面:
＊ ‘ALTITUDE’の表示が一段目に現れます。
現在位置での高度が二段目に現れます。

気圧計表示画面:
＊ ‘BAROMETER’の表示が一段目に現れます。
現在の気圧数値が二段目に表示されます。

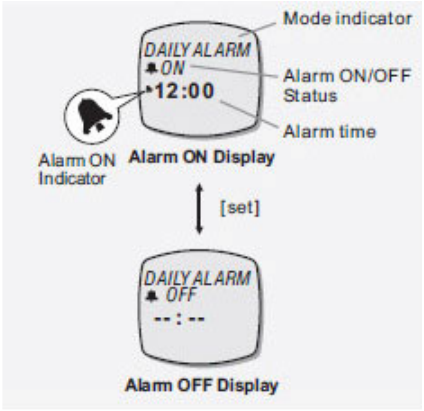
6.1 現在時間モード － 現在時間モードの設定



設定画面の選択:
＊ 現在時間と日日を設定するために、[mode] ボタンを約 2 秒間押し続けて設定画面にしてください。（’12’表示がフラッシュします）。

設定順序:
＊ 設定画面で、[mode] ボタンを押して、左記図表に沿って設定項目を動かします。
＊ ‘12’又は ‘24’ 数値がフラッシュ始めたら、[set] 若しくは [reset] ボタンを押して、12 時間形式か 24 時間形式かどちらかを設定してください。
‘秒’数値がフラッシュし始めたら、[set] 若しくは [reset] ボタンを押して、ゼロ秒にリセットします。
＊ 各設定項目（分、時間、年、月、日）がフラッシュし始めたら、[set] 又は [reset] ボタンを押して設定してください。 この時、ボタンを押し続けると早送りします。
＊ 上記設定が終わると、[mode] ボタンを約 2 秒間押し続けて設定を完了してください。

7.0 通常アラーム・モード – 通常アラーム表示



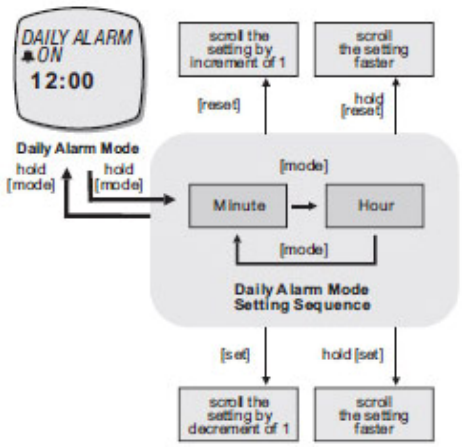
Daily Alarm Mode

＜通常アラーム表示＞
＊ 上記モードでは下記の表示がモニターに現れます。
1）‘DAILY ALARM’が一段目に表示されます。
2）現在の状態が‘ON’又は ‘OFF’なのかどうかが二段目に表示。
3）アラーム時（時間と分）が三段目に表示。

＜通常アラームの、ON/OFF 切換＞
＊ ON 又は OFF を選択後、[set] ボタンを押してください。
＊ ON の状態では鈴マークが現れますが、そうでないときは OFF 状態です。

＜通常アラーム音＞
＊ ON の時、あらかじめ設定された時間に約 30 秒間鳴ります。
＊ アラーム音が鳴っている時、[light] ボタン以外のボタンを押すことで、音を途中で止められます。

7.1 通常アラーム・モード – アラーム・モードの設定



＜設定画面の選択＞

＊ アラーム時間の設定:

[mode] ボタンを約 2 秒間押すと、設定画面が現れます。ー ‘分‘表示が光ります。

＜設定順序＞

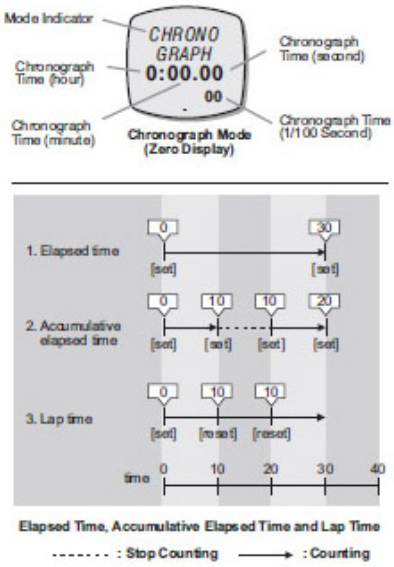
＊ 設定画面で、[mode] ボタンを押して、‘分’と‘時間’の設定をしてください。

＊ ‘分’若しくは‘時間’の各表示が光り始めたら、[set] 又は [reset] ボタンを押して、設定画面をスクロールしてください （ボタンを押し続けると設定画面のスクロールが早送りになります）。

＊ 設定が完了しましたら、[mode] ボタンを押し続けてください。 これで最初の画面に戻ります。

＊ 約 1 分間、キー操作をしなかった場合、画面は現在時間モードに自動的に戻ります。

8.0 クロノグラフ・モード － クロノグラフ画面(ストップウォッチ)



＜クロノグラフ機能＞

＊ 本機に備わっているクロノグラフ機能には下記三種類の時間計測が有ります。

1） 経過時間
2） 累積時間
3） ラップ・タイム

＜クロノグラフ画面＞

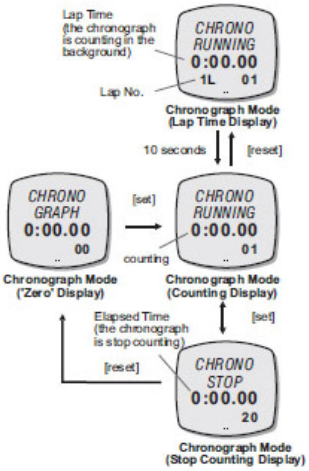
＊ クロノグラフ・モードでは下記の画面が現れます。

1） 一段目と二段目に ‘CHRONOGRAPH’ が表示されます。
2） 三段目に、時間・分・秒 が表示されます。
3） 四段目に、ラップ番号と 1/100 秒計が表示されます。

＊ リセット時には画面表示が ‘ゼロ’ 表示になります。

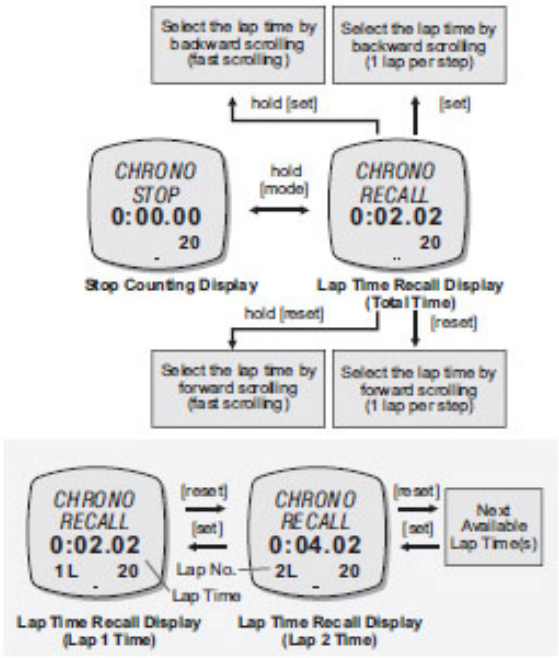
＊ クロノグラフの最大計測時間は 99 時間 59 分 59. 99 秒です。 又、クロノグラフ計測記録は50ラップ迄です。

8.1 クロノグラフ機能 － クロノグラフの使用



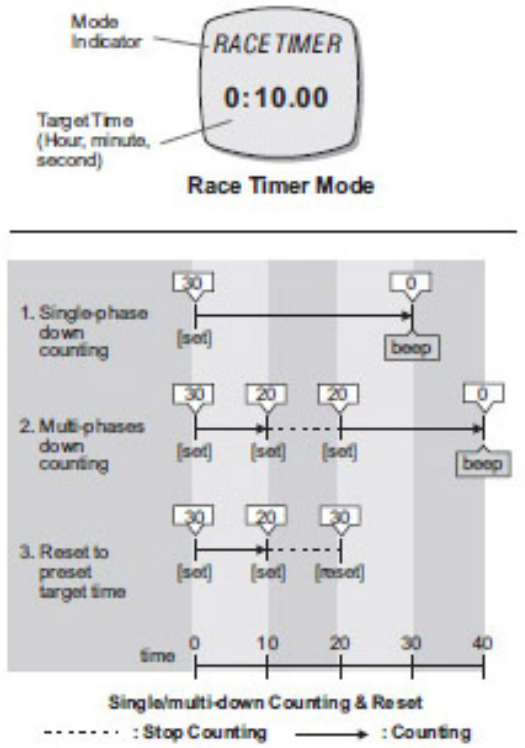
＜クロノグラフ機能＞
＊ 画面で‘ゼロ’表示の時、[set] ボタンを押すと、計測を開始します。計測中に [set] ボタンを再度押すと計測が中止され、計測された経過時間が現れます。
＊ 経過時間表示されている画面で、再度上記キー操作を繰り返すと累積経過時間若しくは、[reset] ボタンを押して計測をリセットします。 詳しくは後述の‘リセットするには’欄を参照してください。
＜ラップライムの記録＞
＊ 上記クロノグラフ計測中に、[reset] ボタンを押すと、10 秒間だけラップライム画面が表示されます。
＊ ラップタイムが表示中であっても、クロノグラフ計測は進行中です。
＜リセットするには＞
＊ 新しい操作をするために、クロノグラフ計測をリセットするには、クロノグラフ計測が止まっている状態で、[rest] ボタンを一度だけ押してください。 ‘ゼロ’表示画面に戻ります。

8.2 クロノグラフ・モード － ラップタイムの取り消し



＜ラップタイムを取り消すには＞
＊ 計測が止まっている画面で、[mode] ボタンを押し続けて CHRONOGRAPH RECALL 画面を選択してください。
＊ CHRONOGRAPH RECALL 画面で、全経過時間が現れます。 個別のラップタイムを取り消すには、[set] 又は [reset] いずれかのボタンを押して、取り消したいラップタイムを選択してください。（ボタンを押し続けて早送りが出来ます）
＊ CHRONOGRAPH RECALL 画面で、STOP COUNTING 画面に戻るには、[mode] ボタンを押し続けてください。
＜CHRONOGRAPH RECALL 画面＞
＊ 次の画面が表示されます。
1） 一段目と二段目に ‘CHRONO RECALL’が現れます。
2） 三段目に、ラップタイム（時間・分・秒）が現れます。
3） 四段目に、ラップ番号とラップタイム（1/100 秒）が現れます。

9.0 レース・タイマー　モード － レース・タイマー画面

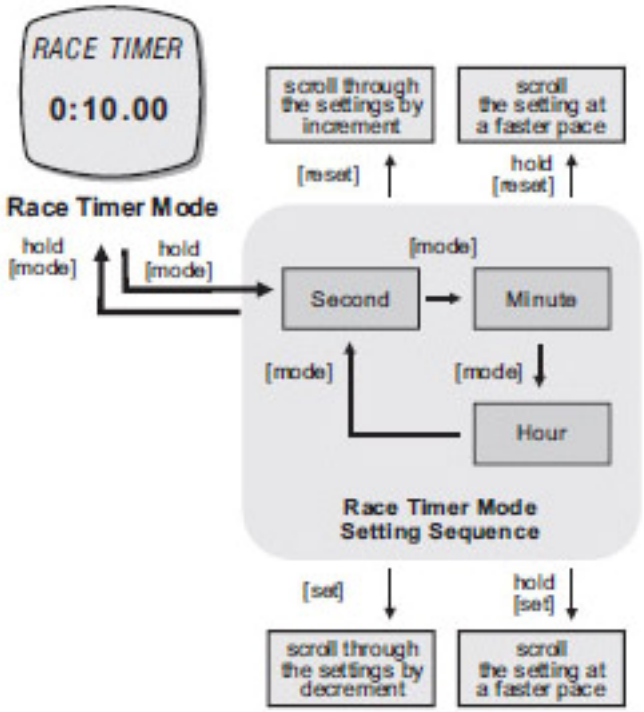


＜設定時間＞
＊　本機にはカウントダウン・タイマーが備わっており、あらかじめ設定された時間の流れを保持出来ます。
＊　ユーザーは、99 時間 59 分 59 秒迄の範囲で時間を設定できます。
＊　詳細は後述の’Setting the Race Timer Mode’を参照。

＜レース・タイマー画面＞
＊　下記画面が表示されます。
　　1）　一段目に、‘RECE TIMER’表示
　　2）　三段目に、設定時間（時間・分・秒）が表示

＊　最大計測時間範囲は 99 時間 59 分 59 秒。

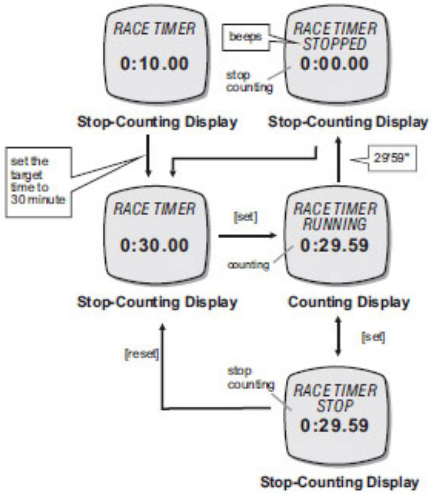
9.1 レース・タイマー　モード － レース・タイマー　モードの設定



＜設定画面選択＞
＊　約 2 秒間、［mode］ボタンを押し続けて、設定画面を選択 （秒表示場所が点滅開始）。

＜設定順序＞
＊　設定画面で、[mode] ボタンを押して、左記図表に従って、設定箇所移動。
＊　設定箇所（秒・分・時間のいずれか）が点滅開始する時、[set] 又は ［reset］ボタンを押すことで設定箇所をスクロール出来、押し続けると早送りが出来ます。
＊　設定完了後、[mode] ボタンを約 2 秒間押し続けて元に戻れます。
＊　約 1 分間、キー操作をしなければ、自動的に画面は Race Timer Mode に戻ります。

9.2 レース・タイマー　モード － レース・タイマーの使用方法

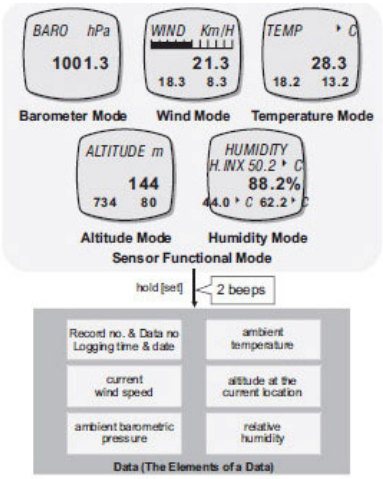


＜レース・タイマーを使うには＞
＊ 目標時間設定後、[set] ボタンを押すと計測開始をします。 計測中に、再度[set] ボタンを押すと、カウントダウンが止まります。
＊ カウントダウンは操作中とぎれなく表示されます。

＜タイマーのリセット＞
＊ カウントダウンがゼロになる前に、予め設定された目標時間にタイマーをレセットするには、[reset] ボタンを、タイマーが止まっている状態で、一度だけ押してください。
＊ 目標時間に新しい値を設定するには、前述の‘レース・タイマー　モードの設定’を参照してください。

＜レース・タイマー　アラーム音＞
＊ 最終 10 分で、1 分毎に一度アラームが鳴ります。
＊ 最終 10 秒で、毎秒アラームが鳴ります。
＊ ゼロになると、アラームは約 2 秒間鳴ります。

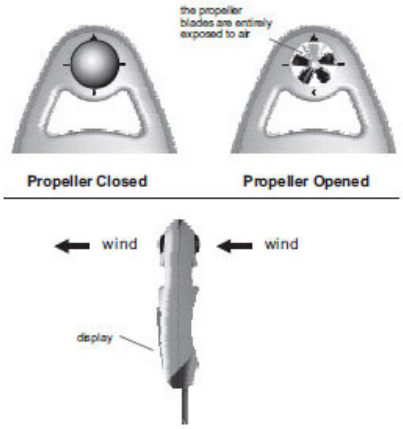
10.0 センサー機能モード – 手動によるデーター記録機能



＜データー記録機能＞
＊ 本機にはセンサーの表示数値を記録する機能が有ります。
すなわち、現在の風速、湿度、周辺温度、気圧、そして現在位置高度など。
＊ 又、記録時の日時も上記に含まれます。
＊ 本機には、データーの記録を、自動的に又は手動で行えます。
詳しくは、‘Automatic Data Log’項を参照。

＜データー手動記録＞
＊ 手動でデーターを記録するには、[set] ボタンを、機能モードのいずれかで（温度、風速、気圧、高度そして湿度モード等）約 2 秒間押し続けてください。
＊ 音が二回鳴ると記録が行われました。
＊ 十分な記録余地が有る限り、いつでも他の記録を行えます。
＊ 詳しくは、後述の ‘Logged Record and Data’を参照。

11.0 風速モード － 風速モードを使う前に

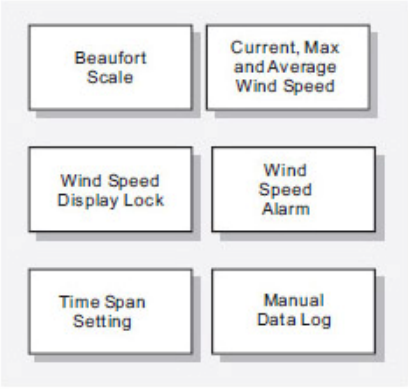


＜風速を計るには＞
＊ 本機には、よくある風向計に似たプロペラが付いています。
＊ プロペラが風の方を向いているとき、回転して信号を出します。 すなわち、その信号を風速値に変換するのです。

＜風速測定の前後＞
＊ 事前に親指と人差し指で、プロペラを覆っているボール型のカバーを回転させて、プロペラが露出する様にしてください。
＊ 計測後、カバーを閉じて、プロペラにゴミなどが入らないようにしてください。

＜風速を計る＞
＊ 風速モードにして、ハネを風の方向に向けて、十分に回転するのを確認してください。
＊ 風がハネを回転させ始めると、計測が開始され、現在風速値、平均風速値そして、最大風速値が表示されます。

11.1 風速モード － 風速モード機能



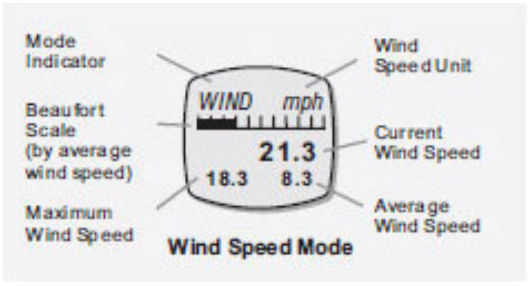
Wind Speed Mode Functions

＜風速モードの各種機能＞

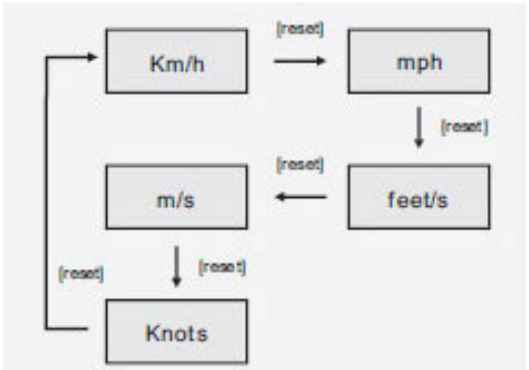
＊ 本機には下記の風速機能が有ります。

1) ビューフォート風力階級:
風の状態を判断するものとして長きにわたり広く使われてきた基準です。 詳しくは後述の ‘Beaufort Scale’項を参照。
2) 現風速、最大及び平均風速計。
3) 風速アラーム:
現風速が予め定義されたレベル以上に上がった時に警告を鳴らします。
4) 風速表示ロック:
5 秒間だけ表示をロックできます。
5) 特定継続期間設定:
平均風速を計算する為の期間設定です。
詳しくは、後述の ‘Time Span Setting for Average Wind Speed’項を参照。
6) 手動データー記録:
現時点でセンサーから読み出したデーターを記録する機能です。

11.2 風速モード – 風速表示画面



Wind Speed Mode



Wind Speed Unit Selection Sequence

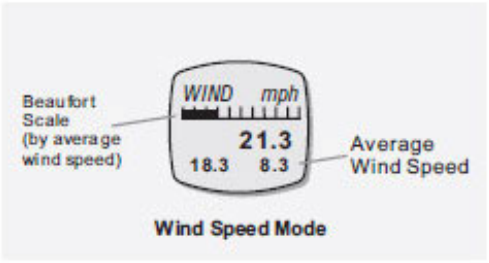
＜風速画面＞

＊ 風速モード画面では、下記の事柄を表示します。

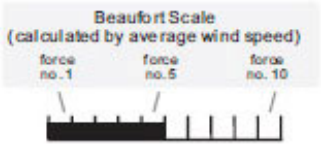
1) 画面一行目に、WIND 指標が現れます。
2) 二行目に、(平均風速で計算された)ビューフォート風力階級が現れます。
3) 三段目に、現風速が表示されます。
4) 画面四段目に、最大風速と平均風速値が表示されます。

＜風速表示単位の変更＞
＊ 本機では、下記の風速単位を表示できます。
1） 時速キロメーター
2） 時速マイル
3） 秒速フィート
4） 秒速メーター
5） 秒速ノット
＊ 上記単位に変えるには、風速モードで、[reset] ボタンを押します。

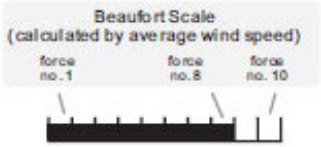
11.3 風速モード －「ビューフォート風力階級」とは？



Wind Speed Mode



Example A: Number 5 of Beaufort Scale



Example B: Number 8 of Beaufort Scale

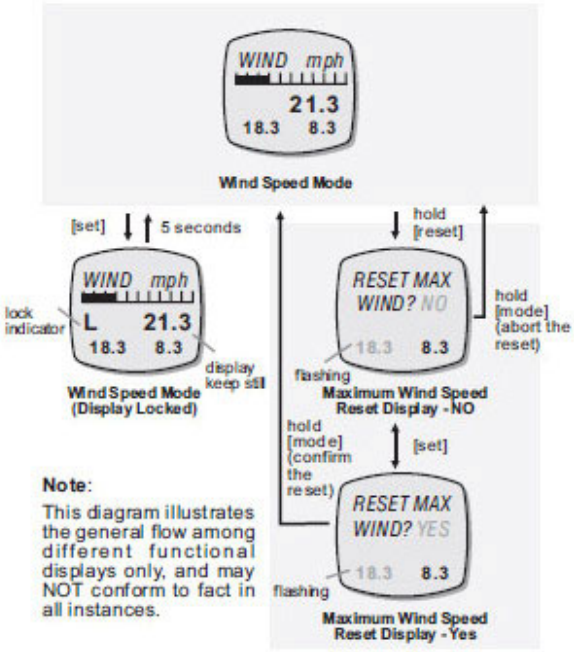
＜ビューフォート風力階級とは？＞
＊ 陸上、海上を問わず、風の状態を把握するために、最も広く使用されている基準です。
＊ 風速を、強度別に、0 （穏やか）から 12 （ハリケーン）迄、13 段階で分類します。 詳しくは後述の「ビューフォート風力階級表」を参照。

＜ビューフォート風力階級表示バー＞
＊ 判りやすい様に、本機では平均風速から割り出したビューフォート風力階級を表示しています。
＊ 又、画面上部に横棒で風速強度値のビューフォート風力階級を表示。 一目盛りがビューフォート風力階級の強度1を表します。 例えば、目盛りが5を指している場合、平均風速はビューフォート風力階級強度5を意味しています。
＊ 本機画面では、0 ～ 10 迄の強度値を表示。 もしも、強度値が 10 を超える場合、画面では、10 を表示します。

11.4 風速モード – ビューフォート風力階級表

Beaufort number	m/s	MPH	国際共通表現	観察状態
0	<1	<1	静寂	煙が垂直に上がる
1	1	1–3	微風	風向計は動かない
2	2	4–7	そよ風	風を感じる、葉が揺れる、風向計動く
3	4	8–12	穏やかな風	軽い旗をはためかせる
4	7	13–18	並の風	埃が舞い上がる、小枝が動く
5	10	19–24	強い	小さな木が揺れる、さざ波が立つ
6	12	25–31	激しい	大木が揺れる、電話線が音を立てる、傘をさしにくい
7	15	32–38	やや疾風	全ての木がざわめき、歩きにくい
8	18	39–46	疾強風	木々の枝が折れる、歩けない
9	20	47–54	最強疾風	建物などに被害が出る可能性有り
10	26	55–63	嵐	木々の根が抜ける、かなりの被害が出る
11	30	64–72	激しい嵐	広範囲に被害が出る
12	≧33	>73	ハリケーン	

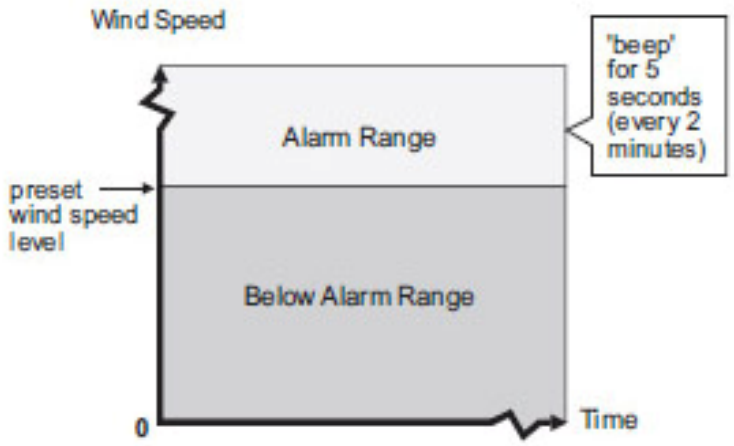
11.5 風速モード – 風速画面ロック、最大風速リセット



＜風速画面ロック＞
＊ 本機には、画面上の変動する風速記録を保持出来る機能があります。
＊ 風速モードで、[set] ボタンを押して、風速記録をロック出来ます。（画面は 5 秒間現在の記録を表示し続けます）

＜最大風速をリセット＞
＊ 最大風速値をリセットするには、[reset] ボタンを 2 秒間押し続け、リセット表示にします。
＊ リセット画面が表示されると、[set] ボタンを押し、YES 又は NO を選びます。
＊ YES 表示画面で、[mode] ボタンを 2 秒間押し続けて、リセットを確認します（最大風速値はゼロにリセットされます）。
＊ リセットを強制終了するには、NO が表示されている画面で[mode] ボタンを 2 秒間押し続けます。

11.6 風速モード － 風速アラーム

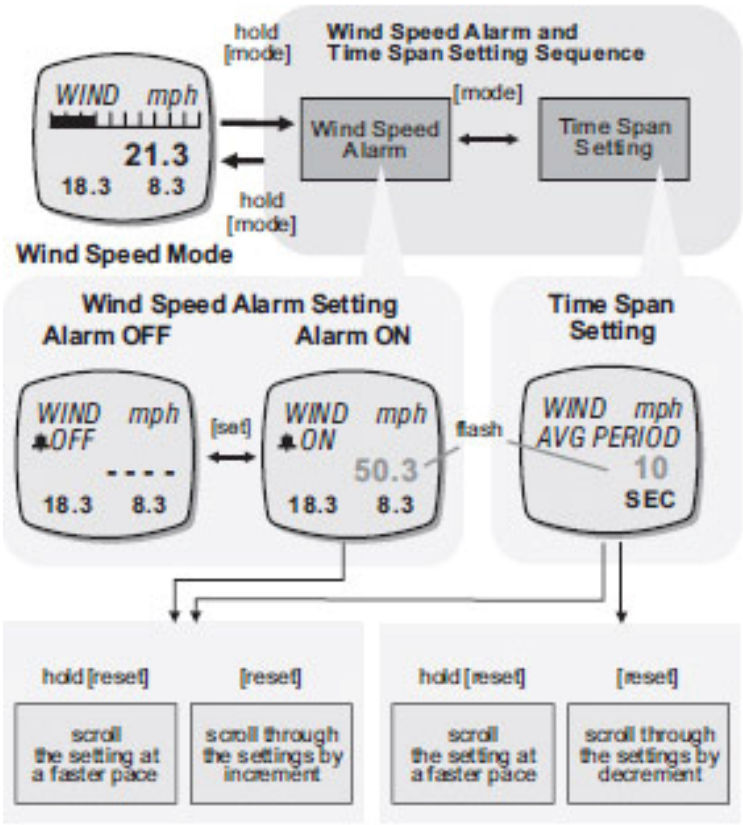


The Wind Speed Alarm Range

＜風速アラーム＞
＊ 本機には、風速アラームが備わっています。
＊ 現在の風速が、前もってセットされたレベルか、若しくはそれ以上になった場合に警告します。

＜風速アラーム音＞
＊ 風速モードで、前もってセットされたレベルか、若しくはそれ以上になった場合に、約 5 秒間警告音を出します。
＊ 最初の警告音後、風速が事前にセットした風速以上の強さのままであれば、毎 2 分毎に鳴り続けます。
＊ もしも、風速が再度設定以上になることがなくなるか、若しくは風速アラームを OFF にセットしなければ、上記警告音は繰り返し鳴ることはありません。

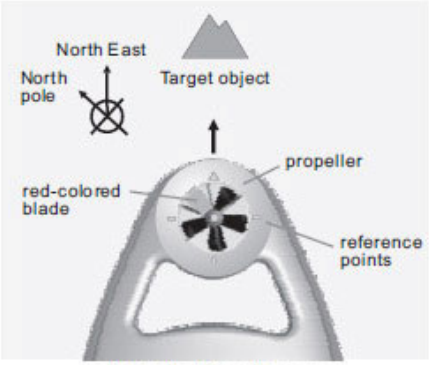
11.7 風速モード － 風速アラームと特定継続期間の設定



風速アラームや、平均風速値を計算するために特定期間を設定するには

＊ 先ず風速アラームを設定するには、[mode] ボタンを約 2 秒間押し続けて、設定画面（風速値が点滅します）を選びます。
＊ 風速値が点滅しているとき、[mode] ボタンを押して、期間設定か風速アラーム設定かを選びます。
＊ 風速値が点滅しているとき、[reset] ボタンを押して、目標となる風速レベルをスクロールします（押し続けると早送りになります）。　風速アラームを ON 又は OFF にしたければ、[set] ボタンを押してください。
＊ 'TIME' が点滅しているとき、[set] 又は [reset] ボタンを押すと、平均風速値を計算するための目標期間をスクロール出来ます（押し続けると早送りになります）。
＊ [mode] ボタンを約 2 秒間押し続けると、元に戻ります。
＊ キー操作を約 1 分間しなければ、設定画面は自動的に風速モード画面に戻ります。

11.8 風速モード － コンパスとしてプロペラを使う

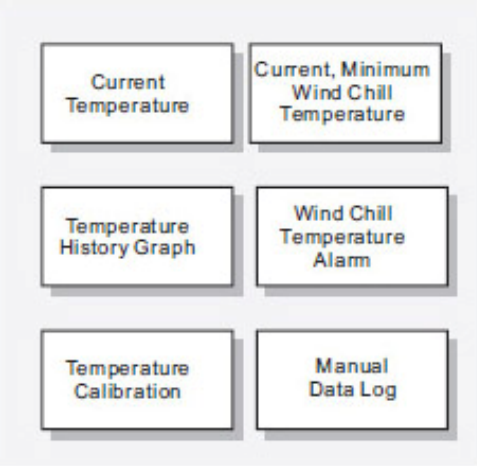


Using the Propeller as a Mechanical Compass

＜コンパスとしてのプロペラ＞
＊ 本機は周囲の温度や風速を計測する以外に、コンパスとして方向を指し示します。
＊ プロペラの羽の一枚は赤色に塗られ、磁北を示します。
＊ 本機には 4 方向のポイントが刻印されています。

＜コンパスの使用＞
＊ 目標方向を確かめて、プロペラのカバーが外され、完全にプロペラの羽がでているか確認してください。
＊ 本機を地面に対して平行になるよう傾けてください。 そして、プロペラの羽が回転しているのを確かめてください。
＊ 赤色の羽が磁北を指します。

12.0 温　度



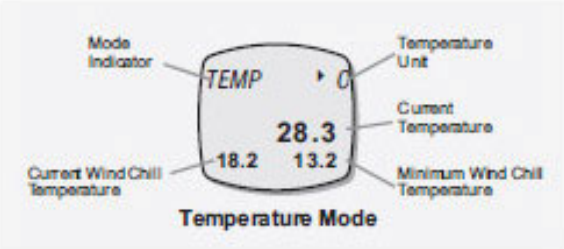
Temperature Mode Functions

＜温度モード機能＞

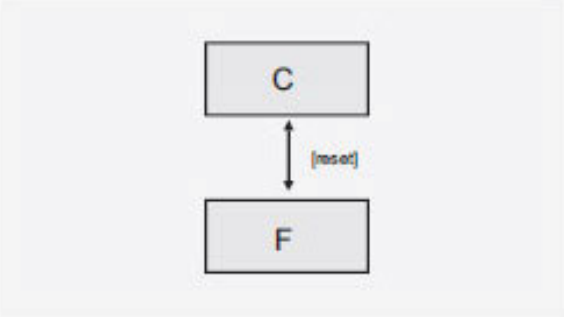
＊　本機には下記の温度に関する機能が有ります。

1）現在温度：　現在の温度を示します。
2）現在と最低風冷温度：　温度に対する風の影響。　後述の「風冷温度」の項参照。
3）温度履歴グラフ：　最近 24 時間の温度推移が記憶されます。
4）風冷温度アラーム：　予め定められた限界以上に低くなった風冷温度を警告。
5）測定：　温度記録の測定過程
6）手動データー記録：　センサーから取得した情報記録

12.1 温　度 － 温度画面



Temperature Mode



＜温度画面＞

＊　温度モードでは、下記項目が示されます。

1）画面一段目に、‘TEMP’と温度単位がでます。
2）三段目に、現在温度が表示。
3）四段目に、現在及び最低風冷温度が表示。

＜温度単位変更＞
＊ 次の単位が表示可能。
　　1） 摂氏
　　2） 華氏
＊ 温度モードで、[reset] ボタンを一度押すと温度単位を変えられます。

12.2 温度モード － 風温度

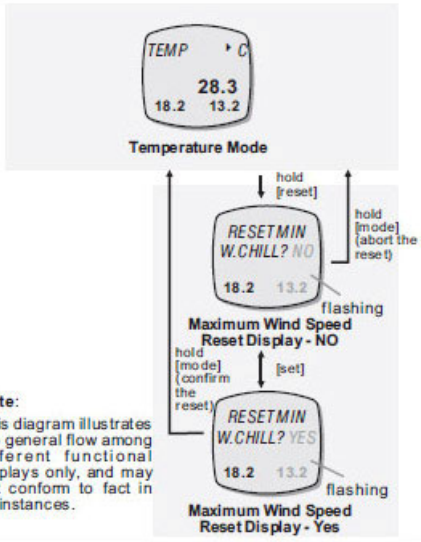
Case	Wind Conditions	Current Temperature	Wind Chill Temperature	Weather
1.	NO wind	15F/ -9.4C	15F/ -9.4C	Cold
2.	wind speed at 50 mph/ 80.5 km/h	15F/ -9.4C	-10F/ -23.3C	Very Cold
3.	NO wind	-10F/ -23.3C	-10F/ -23.3C	Very Cold

Wind Chill Temperature Effects

＜風冷温度とは？＞
＊ 空気中の温度と風が吹いているときの効果を結合させた温度要素の事。
＊ 風が吹いていると、あたかも温度が低くなった様に感じる。
＊ 例えば、摂氏 -9.4 度であっても、時速 80.5 km の風が吹いていると、摂氏 -23.3 度の様に感じる。 この場合、風冷温度は摂氏 -23.3 度です。
＊ 本機には、風冷温度機能が備わっており、現在及び最低風冷温度が表示され、又、風冷温度アラーム機能も有ります。

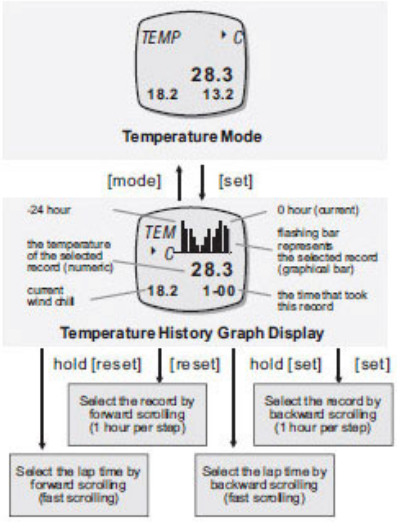
注:
＊ 風冷温度は風速と温度の影響で生まれるので、本機は風冷温度を表示するために風速を計測しなければなりません。
＊ 風速計測に関する詳しいことは前述の「風速モードを使用する前に」項を参照してください。

12.3 温度モード － 最低風冷温度のリセット



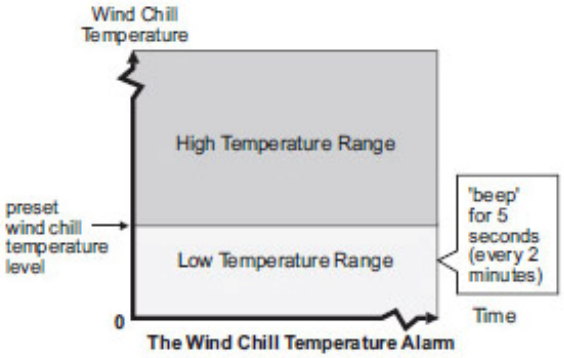
最低風冷温度をリセットするには
＊ [reset] ボタンを約 2 秒間押し続けてリセット画面を選択。
＊ リセット画面が表示されると、[set] ボタンを押して、YES 又は NO 画面を選択。
＊ YES 画面で、[mode] ボタンを約 2 秒間押し続けてリセット確認（最低風冷温度がゼロにリセットされます）。
＊ リセットを強制終了するには、 NO 画面で[mode] ボタンを 2 秒間押し続けます。

12.4 温度モード － 最近 24 時間の温度履歴グラフ



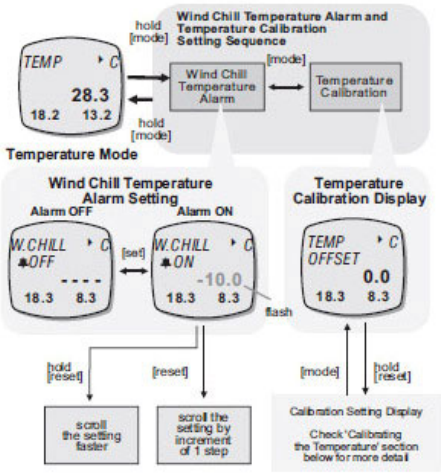
＜温度履歴グラフ＞
＊ 本機には、温度記録保存機能が備わっています。 過去 24 時間の温度を記録して、それを棒グラフで表示します。
＊ 温度モードで、[set] ボタンを押して、温度履歴グラフ画面を選択。
＊ 温度履歴グラフに設定中は、一番左端のバーが点滅します。
＊ 一番左端のバーが現在の温度を表しています（0 時）。 他のバーは過去 24 時間の温度記録を表し、各の温度記録は時間毎に表示しています（例えば、12:00, 1:00, 2:00 ….）。
＊ 他の時間帯の温度記録を参照するには、[set] ボタンを押し、後方スクロールすることで記録を選択します。 もしくは、[reset] ボタンを押して、前方スクロールで時間を選択します（ボタンを押し続けると早送りになります）。
＊ [mode] ボタンを一度押すと、元に戻ります。

12.5 温度モード － 風冷温度アラーム



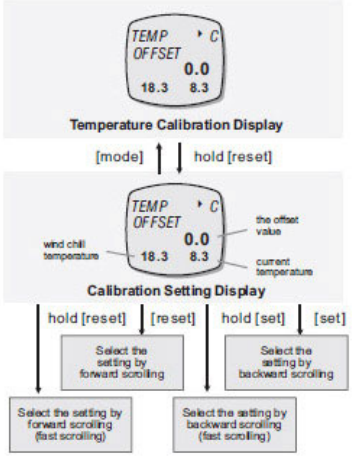
＜風冷温度アラーム＞
＊ 本機には、風冷温度アラームが備わっています。
＊ 現在の風冷温度が、予め設定しておいた風冷温度と同等若しくはそれ以下になった場合に警告します。
＜風冷アラーム音＞
＊ 温度モードにて、予め設定しておいた風冷温度と同等若しくはそれ以下になった場合、約 5 秒間警告音を出します。
＊ 最初の警告音の後、現在の風冷温度が設定温度と同等若しくはそれ以下のままであれば、2 分ごとに警告音を発します。
＊ 風冷温度が改善されるか、風冷温度アラーム設定をオフにした場合には、上記繰り返し警告音は止まります。

12.6 温度モード － 風冷温度アラーム設定



＜設定画面を選ぶ＞
＊ [mode] ボタンを約 2 秒間押して設定画面を選択（温度数字点滅開始）。
＜設定順序＞
＊ 温度数字が点滅している時、[mode] ボタンを押して、風冷温度アラーム設定と温度測定画面のいずれかを、左記図に従って選択。　詳しくは、後の「温度測定」項目参照。
＊ 温度数字が点滅している時、[reset] ボタンを押し、目標の風冷温度レベルになるまでスクロールするか（ボタンを押し続けると早送りになります）、又は、[set] ボタンを押して、風冷温度アラームを ON か OFF を選びます。
＊ 上記設定が完了しましたら、[mode] ボタンを約 2 秒間押し続けると元に戻ります。

12.7 温度モード － 温度測定



＜設定画面選択＞
＊ 前述の「風冷温度アラーム設定」項目の手順で測定画面を選択。
＊ 測定画面で、[reset] ボタンを 2 秒間押し続けて、測定設定画面を選択。

＜設定順序＞
＊ ‘offset value’（補正値）数字が点滅している時、[set] 若しくは [reset] ボタンを押して画面をスクロールし、目標補正値選択（ボタンを押し続けると早送りになります）。
＊ 上記設定が完了すると、[mode] ボタンを一度押して元に戻ります。

注）
1） 温度を測定し終えると、本機は現在の温度値を目標補正値で算出します。
例えば、補正値が +2 で、現温度が 26° C の場合、ADC は 28° C (26 + 2)と表示します。
2） 現在の風冷温度は上記手順によって更新されます。

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀３－８－１４
TEL (06)6532-6226　FAX (06)6541-0929
東京／TEL (03)３４５０－４００３